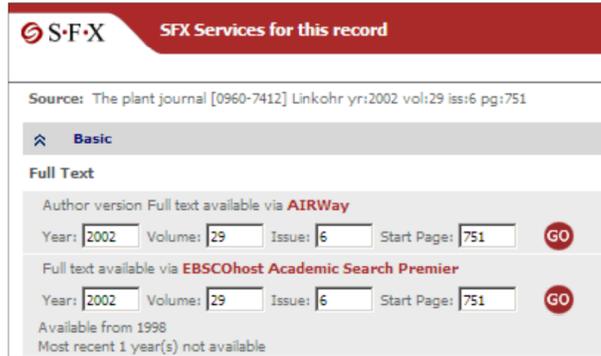


AIRwayとは

リンクリゾルバを使用し、文献データベースから電子ジャーナルだけではなく、機関リポジトリに搭載された文献へ利用者を導く



AIRway現況

(1) 対応リンクリゾルバ

- SFX (Ex Libris社) 平成21年度にグローバルバージョンに採用!
- WorldCat Link Manager (OCLC)
- 360 Link (Serials Solutions社) 平成21年度から採用!

(2) ハーベスト対象機関リポジトリ

- ① 国内: IRDB (JAIRO対応全機関) からハーベスト
- ② 国外: 30機関からハーベスト
搭載レコード数約40万件

AIRway経由
で読める論文
大幅UP!

ハーベスト対象機関リポジトリ

- JAIRO : Japanese Institutional Repositories Online (JAPAN)
- Queensland University of Technology ePrints Archive (QUT ePrints Archive) (Australia)
- Max Planck Society eDoc Server (Germany)
- Dspace@NITR (India)
- White Rose Research Online (United Kingdom)
- Deep Blue at the University of Michigan (United States)
- PubMed Central (PMC) (United States) #only author manuscripts
- など

(3) 世界中の機関リポジトリのメタデータフォーマット調査

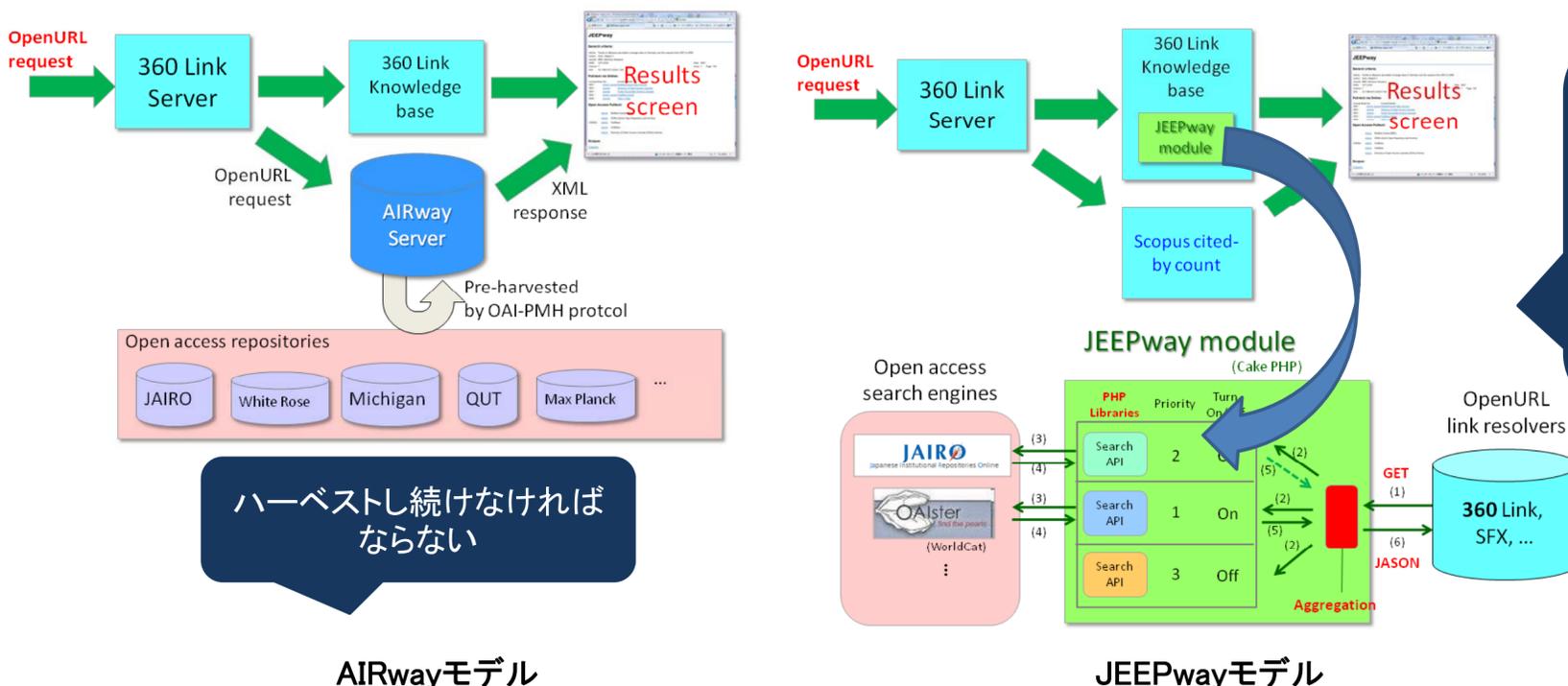
調査対象	機関リポジトリ数	メタデータフォーマット数
調査対象	256	676
本文あり確認可	205	447
DOI出力例あり	78	132
分割書誌取得可	48	65

61種類

AIRwayの有用性は実証できたが、世界中の全てのリポジトリからメタデータを収集するのは難しい。もっとリッチなメタデータの国際標準化を働きかける? それとももっとスマートな方法はないのか? 識別子? いずれにせよグローバルな対応が必要になる。

JEEPway

- JEEPwayはAIRwayと同じくリンクリゾルバを使用し、機関リポジトリ上のオープンアクセス文献に対してより曖昧な情報から文献を特定するクエリ解決モジュール。
- 具体的にはリンクリゾルバが受け取った論文タイトル、雑誌タイトル、著者を使用し、オープンアクセス文献のサービスプロバイダ (JAIRO、OAster、Scientific Commons) を検索、結果を取得、整形してリンクリゾルバ中間窓に表示する。



- ハーベストは必要ない
- その都度サービスプロバイダを検索する。

JEEPwayは九州大学が開発しています。

AIRwayモデル

JEEPwayモデル